

## 2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 25 日作成)

小委員会名	P C 常時荷重設計法小委員会		主 査 名：福井 剛 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 プレストレストコンクリート構造運営委員会		委員長名：中島正愛 主 査 名：西山峰広
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2011 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的：性能評価型の常時荷重に対する PC 造の設計法を提案し、PC 性能評価型設計施工指針・常時荷重設計編の作成作業を行う。 今年度：指針案原稿執筆・査読・修正。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし		
	主査：福井 剛 (ピーエス三菱) 幹事：岸本一藏 (大阪大学), 大塚 夕 (ピーエス三菱) 委員：岡本晴彦 (愛知淑徳大学), 太田義弘 (竹中工務店), 坂田博史 (㈱建研), 佐藤啓治 (大成建設), 竹内寿文 (㈱建研), 竹崎真一 (大成建設), 中塚 信 (大阪工業大学), 深井 悟 (日建設計), 榎 仁 (神鋼鋼線工業) 山本俊彦 (大同工業大学)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2010 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 指針原稿執筆済み。査読に対する修正作業を残している 2. PC 常時荷重設計に関する最新の知見の調査研究を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 他設計編との内容の調整 2. 設計例の作成